

くみあいニュース 2020年度 第1号

2020年9月28日発行

2020年度のくみあいニュース第1号をお届けいたします。第1号の記事は、① 2020年度中央執行委員会メンバー紹介、② 学長へ挨拶にいつてきました（報告）、③ 学長選考会議への公開要望書の提出について（報告）、④ 自己研鑽について（進捗状況報告）です。

2020年度中央執行委員会メンバー紹介

2020年8月より新メンバーで活動を開始しています。将来の島根大学のためにも、より良い職場環境や働き方を求めて組合員の皆さまとともに努力していきたくと考えています。

中央執行委員長	三瓶 良和	(総合理工支部)
〃 副委員長	飯野 公央	(法文支部)
書記長	城 惣吉	(生物資源支部)
中央執行委員	藤本 晴久・岩瀬 峰代	(法文支部)
	富安 慎吾・鎌野 育代	(教育支部)
	須貝 杏子	(生物資源支部)
	上代 志保・山砥 美代子	(職員支部)

学長へ挨拶にいつてきました（報告）

三役メンバーの交代に伴い、2020年8月26日に学長へ挨拶にいつてきました。大学側は学長の他に、長澤理事と井上人事課長が同席し、10分ほどでしたが、「教育研究や職場環境の改善を含む島根大学が直面している難局を乗り越えるためにも、お互いに協力していきましょう。」という内容の話になりました。また、人事労務課との情報交換もより多く密に行いコミュニケーションを図ること、学長とも直接意見交換を行う場を設けてもらいたい旨を伝えました。

学長選考会議への公開要望書の提出について（報告）

2020年9月9日に学長選考会議議長宛に要望書を提出しました（組合HPにも掲載しています）。要望書では、学長選考規則関係等について、『(1) 令和2年7月13日に島根大学長選考等規則の一部改正が周知されたところですが、意向投票が今回行われない理由について趣旨が不明であるとする意見が多く寄せられています。改めて、構成員に対して分かりやすい言葉で説明していただくことを要望します。』『(2) 令和2年7月13日に学長選考会議が決定した「島根大学学長に求められる資質・能力、行動戦略、対応すべき課題」には、「1 資質・能力 (4) 学内外において、良好な信頼関係と協力体制を構築し、---」および「2 行動戦略 (5) 学内外の意見や社会のニーズを汲み取り、学生・教職員が最大限に活躍できる環境の整備と組織改革を行い、---」の項目が明記されています。一方、組合が過日実施したアンケート結果（組合HP参照）では「学内の意見が十分に汲み取られておらず、良好な信頼関係が構築されているとは言い難い」等の現状が示されました。したがって、学長選考会議における学長再任審査では、このアンケート結果を踏まえて改善が行われるよう要望いたします。』の2点について要望しましたが、現在までのところで、本要望書に対する学長選考会議議長からの回答はありません。

自己研鑽について（進捗状況報告）

前年度の中央執行委員の尽力により、自己研鑽ルール（組合案）を作成し、2020年2月に人事労務課に提示しました。その後、新型コロナウイルス対応のため人事労務課も多忙となり進展がありませんでしたが、最近になり、前向きに原案の作成を始めてもらっているとの情報が得られました。今後、組合側にも人事労務課からの原案の提示があると思われますので、内容について議論し、協力してみなさんが納得できる自己研鑽ルールが運用されるように努力したいと考えています。また情報が入り次第、経過報告します。

<お問い合わせ先>

島根大学教職員組合（法文学部棟2階251室）

E-mail : shimane-uu@soc.shimane-u.ac.jp

Tel & Fax : 0852-32-6407（内線 2198）